

土屋副局長 着任あいさつ



9月5日土屋副局長が来所され、着任のご挨拶をいただきました。

東北地方整備局 副局長となりました土屋ですどうぞ宜しくお願いします。ダムの管理というものは1年365日24時間事故も無く、また利水者、下流側の河川その他の財産を一つ一つ守っているという、ある意味非常に大変な仕事だと思っております。

私自身、一昨年台風23号では、川が大きく氾濫しダム操作についてもただし書き操作を行い緊張したことを覚えております。ダムの仕事というのは、事故が無くてあたり前、また大きな豪雨に対しては一瞬一瞬の判断というものがが必要です。

是非とも皆さん、所長を中心に風通しの良い仕事をしていざという時の機能を発揮できるようにお願いいたしましてあいさつに代えさせていただきます。

(ご挨拶より要約)

第2回 さくら湖水源地域ビジョン策定委員会 開催

第2回 さくら湖水源地域ビジョン策定委員会」を平成18年9月28日(木)三春交流館「まほら」にて開催致しました。

水源地域ビジョンとは、地域の持続的な恒久的な活性化を目指し住民や自治体、ダム事業者、関係行政機関と協力しながら策定する行動計画づくりです。三春ダムとしては、平成18年度内の策定を目指しております。

では、今回開催致しました委員会の内容についてですが、前回頂いた意見についての確認、質問のあった事項についての回答、ビジョンの取組メニューについて事務局より説明致しました。取組メニューに対して、委員の皆様から活発な意見等を頂き、例えば環境教育は子供だけでなく、大人も必要である。流域全体の観光資源の連携が必要であるなどです。



三春ダムは、上流に3万人もの人口を抱えている点では、全国でも非常に珍しいダムです。地域の特徴を活かしたビジョンに出来れば…と考えております。

第3回策定委員会は、12月7日(木)さくら湖自然観察ステーションで開催いたします。一般の傍聴も出来ますので、是非足を運んではいかがでしょうか?開催の案内は三春ダムHPで紹介しております。



地域活性化のために興味のある方は是非三春ダム管理所まで!電話でもメールでもハガキでも結構ですのでお待ちしております。

三春ダム管理所

Tel 0247-62-3145 / Fax 0247-62-3170

メールアドレス miharu@thr.mlit.go.jp

蛇石川前貯水池 水位低下実験の実施

実施期間 平成18年10月2日～平成18年11月30日

三春ダム管理所では、毎年水温の高い夏期に発生するアオコ（藻類の異常発生）等の水質対策として曝気装置（浅層循環5機、深層曝気2機）による水温・日射制御や前貯水池による濁質沈降促進による栄養塩類制御等、水質保全対策を実施しております。

しかし、残念ながらアオコは量の多少は有るものの、毎年確認され景観を損ねているのも事実です。（特に堤体付近は風向の関係からか集積します）

そこで、新たな施設設置に頼らない水質対策として「干し上げによる藻類増殖抑制」の可能性を検討しており、今年度は、蛇石前貯水池での実証実験として実際に干し上げを行うとともに周辺環境への影響調査等を実施しております。

ここで干し上げについて簡単にご説明いたしますと、アオコ（藻類）は増殖時期が終了すると死んでしまう訳ではなく、植物と同じように種子（休眠孢子）となります。休眠孢子は一旦沈降し、底泥上に残り翌年増殖条件が整った時に発芽し、新たな増殖をする訳です。

しかし、休眠孢子は乾燥に弱く、孢子の段階で干し上げてしまうと発芽率が極端に悪くなったり、発芽時期が遅れたりするようになり、条件の合わない時期の発芽となる事から増殖しにくくなり、結果、全体量が減るという訳です。

昨年は本貯水池（さくら湖）の底泥を採取し、1ヶ月程度乾燥すると休眠孢子の発芽率は極端に悪くなることを確認しており、今回の蛇石前貯水池の干し上げ期間も1ヶ月間程度を予定しております。



干し上げ前



干し上げ後

三春ダムからの
お願い

干し上げ期間中、蛇石川前貯水池敷地内には入らないようお願いいたします。

底泥は非常にぬかるんでおり、場所によっては潜り込んでしまい抜け出せなくなる危険性があります。大変危険ですので、蛇石川貯水池内に立ち入らないようご協力お願いいたします。



総合防災訓練

平成18年度総合防災訓練が9月1日（金）三春ダム管理所で行われました。当日は、9月1日9時30分頃、宮城県沖を震源とする大きな地震があり、三春ダム管内で震度6強の地震が起こったと想定して行われ、三春ダム管理所では災害対策支部（非常体制）が設置され、ダム堤体、庁舎、貯水池周辺の巡視や各機関への情報伝達など実践さながらの訓練が行われました。

訓練終了後、反省会が開かれ今後の課題点や改善点などが話し合われました。



振り返ってみて

電気通信係 江口 雅子

この2年8ヶ月。振り返ってみると忘れられない思い出ばかりです。本当にあっという間でした。その中でもたくさんの方の事を学びました。私はみなさんに支えられて、2年8ヶ月を乗り越えてこれたと思っています。感謝の気持ちでいっぱいです。今までありがとうございました。本当にお世話になりました。これからも笑顔盛りだくさんの管理所でありますように☆



お疲れ様でした。ときどき管理所にも遊びに来てください！
お待ちしております。

うつくしまみずウォーク2006 三春大会 参加？報告



去る9月30日（土）うつくしまみずウォーク2006三春大会が残暑を感じさせる程の暑い日差しの元開催されました。

コースは、楽々コース（6km）・10km・20kmコースの3種類。健脚な方々は、さくら湖周辺の景色を楽しみながら歩いていたようです。年齢は私より遥かに上と思われる方が10km・20kmコースを多数参加しており、やはり平日頃から運動は必要だな

と実感しました。私は昨年、左足肉離れを起こしてしまい、長い距離を歩くのは非常に辛い、というか、三春ダムの説明者として展望台でパネルを使用し、皆様に三春ダムについて参考程度の説明をさせて頂いておりました。しかし、少々専門用語やたどたどしい部分が多く参加者に対して？を与えてしまったのではと不安になりました。

来年は説明者をさせて頂く場合の？を取る努力、もしくは、参加者（？がとれるよう）として楽しむのもいいかなと思った次第です。



（写真提供：三春町）



ミーちゃん&れんくんの なぜ?なに?さくら湖



Q. 三春ダムでは、植物プランクトン（アオコ）が増えないように何か対策をしているの？ 先月号のコゴき

A. 三春ダムでは、前貯水池、流入水バイパス管、浅層循環、深層曝機の4つの施設を設置して水質保全対策を行っています。前月号で説明した前貯水池につづいて、流入水バイパス管といって植物プランクトンの餌となる窒素やリンを多く含んだ川の水をできるだけさくら湖に入れずに直接ダム下流に流し、植物プランクトンの増殖を抑えるために設置しております。この流入水バイパス管は、本線前貯水池からダム下流まで、約2.4km・管径1.5mの管がさくら湖の底を通っています。



本川前貯水池付近
管設置状況（呑口部）

自然観察ステーションからのお知らせ

< 星を見る会 >

- ・11月24日（金） 午後7時～午後9時
秋の星雲と星団の観察 ※雨天等中止
参加費：大人200円/子供100円

< 秋の探鳥会 >

- ・11月25日（土） 午前9時～12時
さくら湖周辺の野鳥観察 ※雨天中止
※申込締切 11月23日（木）
参加費：高校生以上300円/中学生以下100円

< 福島小鳥の森 野鳥観察会 >

- ・12月2日（土） 午前8時30分～午後4時
福島小鳥の森、あぶくま親水公園の野鳥観察
参加費：高校生以上300円/中学生以下100円

・・・お問合せは・・・

さくら湖自然観察ステーション 0247-61-1546
三春交流館まほら 0247-62-3837

9月の見学者

- 15日（金） 福島県立須賀川養護学校 高等部 24人
- 15日（金） 浪江町立浪江小学校 4年生 100名
- 15日（金） 郡山市立三町目小学校 4年生 13名
- 21日（木） 郡山市湖南地区保健委員会 17名
- 26日（火） 郡山市立三和小学校 3・4年生 30名
- 27日（水） 村山東根土地改良区 9名
- 27日（水） 新町新寿会 45名

編集後記

さくら湖周辺はすっかり秋。毎朝、色を深めていく紅葉を見ながらの通勤を楽しんでいます。先日、子供が小学校で掘ったサツマイモを持って帰ってきました。早速、シチューに入れていただきましたが、甘くホクホクとして何ともいえないあの黄色とても美味しかったです。色々な秋がありますが、わたしはやっぱり“食欲の秋だなあ”と実感しました。 (石井)

三春ダム資料館からのお知らせ

11月27日（月）

設備点検のため**休館**となります。



三春ダム資料館で 作品展を開いてみませんか？

資料館1階展示ギャラリーを無料で開放しています。絵画や手芸、写真、書など芸術の秋をみなさんと楽しみませんか...

詳しくは 三春ダム管理所 水質係までお気軽にご連絡ください。 Tel 0247-62-3145

フォーレからのお知らせ

11月の定休日のお知らせ

6日、13日、20日、27日

となっております。

営業時間が変わります！

12月～2月の冬期の間、資料館喫茶コーナーフォーレの営業時間が**10時～3時まで**となります。お間違えのないようご注意ください。

編集・発行

国土交通省
東北地方整備局
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を
お待ちしております。

〒963-7722
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145 FAX0247-62-3170
ホームページアドレス
<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>